

和歌山大学 食農総合研究所 公開セミナー

地方創生に求められる 課題と展望

【日 時】

平成29年3月3日（金）

15:00～16:45

【場 所】

和歌山大学 観光学部 T-101

【講 師】

飯田市長 牧野 光朗 氏

【参加費】

無 料

事前申込不要

【参加対象】

地域づくりに興味

関心のある方なら

どなたでも参加可能

【定 員】

80 名

【主 催】

和歌山大学

食農総合研究所



プロフィール

牧野 光朗（まきの みつお）

1961年長野県飯田市生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行、同大分事務所長を経て2004年10月飯田市長に就任、現在4期目。
2013年度に全国市長会の経済委員会委員長に就任。

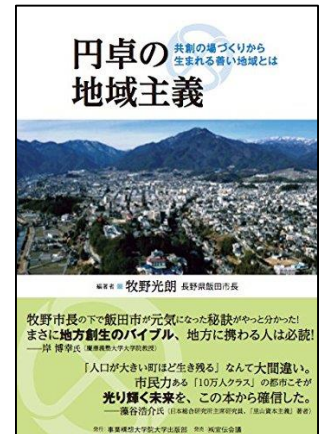
環境モデル都市として『おひさま』と『もり』のエネルギーが育む低炭素な環境文化都市の創造に取り組み、全国に先駆けて「地域環境権」を規定した条例を施行し、市民が主導する再生エネルギー事業を支援。また、全国で初めて交差点の信号機を撤去し、安全でエコな「ラウンドアバウト」を導入し、その有益性を全国に発信している。

農村・住民とのパートナーシップによるグリーンツーリズムを推進し、「体験教育旅行」や「ワーキングホリデー」などのホンモノ体験に全国から年間約2万人が訪れている。

全国のモデルともなる総務省・定住自立圏構想の取組をはじめ、一旦は地域を離れた若い人たちが再び戻り、安心して子育てができる地域にするための「人材サイクル」の構築による飯田のダイナミズム創造に力を注ぐ。

こうした地域の取組を学ぶための実地講座「南信州・飯田フィールドスタディ」を2008年度より開講し、18大学約650人の学生を受け入れる。

（*なお、飯田市と和歌山大学は、2007年に観光と地域再生に貢献できる人材育成を目的とする友好協定を締結し、現在に至っている）



牧野光朗氏の著書

アクセス

◆南海和歌山大学前駅から

徒歩で約20分、和歌山バス（和歌山大学前駅東口バス停 和歌山大学行き）で約4分

◆南海和歌山市駅から

和歌山バス（6・7番乗り場 和歌山大学行き）で約20分

◆JR和歌山駅から

和歌山バス（4番乗り場 和歌山大学行き）で約30分

【お問合せ】

食農総合研究所オフィス：中西、西川・森本（総務課地域連携室）

Tel : 073-457-7126 e-mail : syokuno@center.wakayama-u.ac.jp